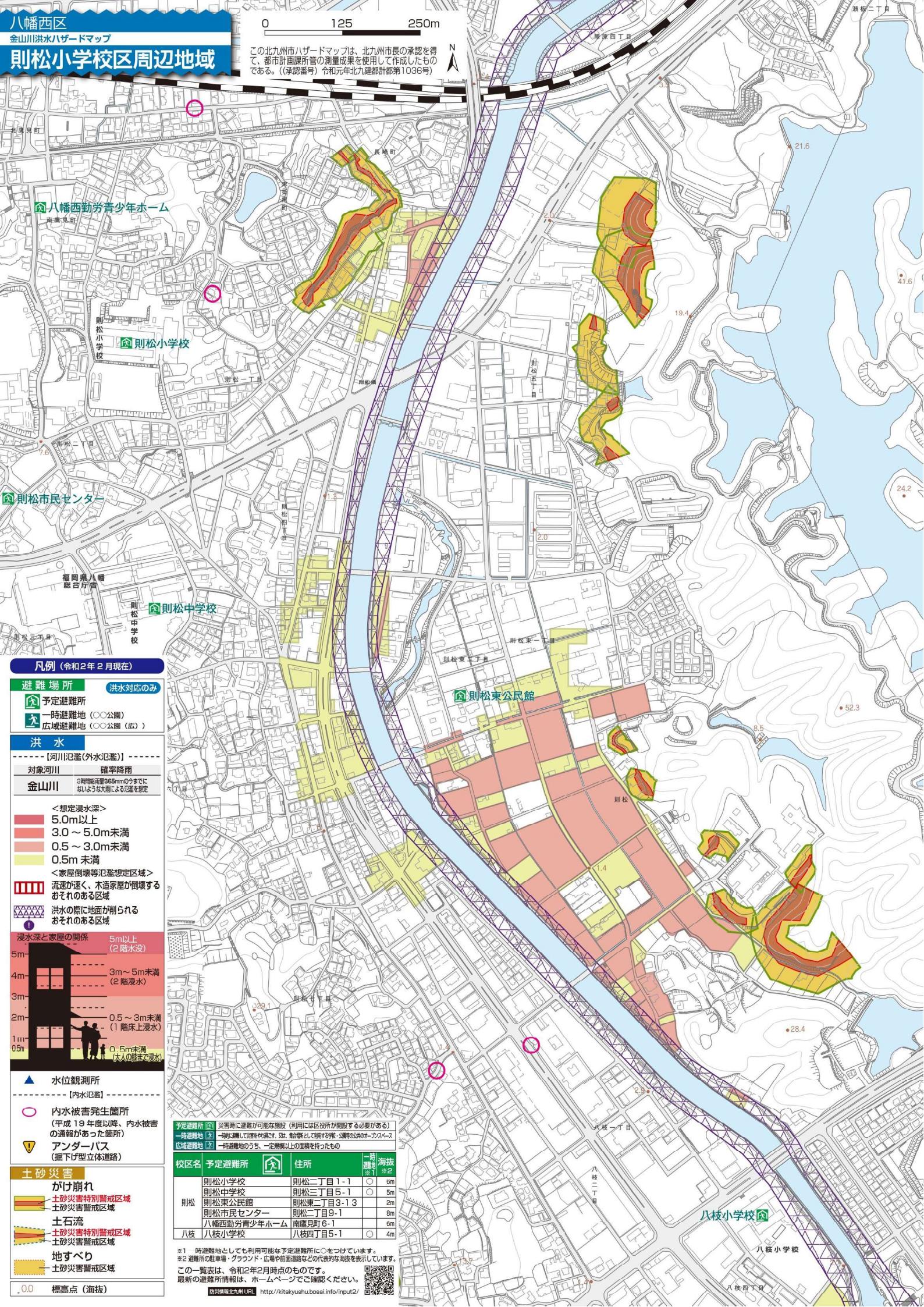


この北九州市ハザードマップは、北九州市長の承認を得て、都市計画課所管の測量成果を使用して作成したものである。（（承認番号）令和元年北九建都計都第1036号）



# 金山川洪水ハザードマップ



あわせて、「北九州市防災ガイドブック」を確認しておきましょう。  
避難に活用できる気象情報・水位情報や非常持ち出し品リストなど、  
より詳しい内容を掲載しています。

防災ガイドブック掲載URL

http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kiki-kanni/13801096.html



発行 令和2年2月  
問い合わせ先 北九州市危機管理室危機管理課  
〒803-8501北九州市小倉北区城内1-1  
TEL : (093)682 2110

## 洪水避難の心得

気象情報・水位情報・避難情報を積極的に集め、浸水前の安全なうちに避難しましょう。大雨に伴い土砂災害が発生することもあります。

浸水した後は、より高い場所へ避難しましょう。



これらの情報は、登録制防災メール及びLINE等により入手できます。

[登録方法はこちら](#)

**避難情報** 避難情報は、テレビ・ラジオ、緊急速報メール（エリアメール）、インターネット、広報車などからも入手できます。  
**警戒レベル3**

**警戒レベル4**

**警戒レベル5**

**避難勧告** 避難指示（緊急）<sup>※1</sup>

※1 緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令

**災害発生情報** <sup>※2</sup>

※2 可能な範囲で発令

避難所等への立退き避難を基本とする避難行動をとる。  
災害が発生するおそれがある状況等となっており、  
緊急の避難をする。

災害発生



浸水前の早い段階で安全な場所へ

水の中を避難するのはとても危険です。

浸水前の避難にどの情報が活用できるかを北九州市防災ガイドブックなどで確認し、避難のきっかけをつかみましょう。

早い段階での避難先

避難できる安全な場所を記入しましょう。

記入欄

裏面を参考に、避難所に限らず、お住まいの地域の状況を確認し、2つの避難先を記入欄に記入しましょう。

記入欄

逃げ遅れたときの避難先

近くにある高い建物や高い場所を記入しましょう。

記入欄

## このハザードマップに使用した金山川の浸水想定区域図について

平成27年5月の水防法の改正に基づいて、令和元年5月に福岡県は想定最大規模の降雨により金山川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と浸水深等を公表しました。

このハザードマップは、想定最大規模の浸水想定を基に作成しています。

### 登録制防災メール及びLINE

もらって安心

災害情報配信サービス（北九州市）



気象情報・避難情報等



登録メール



e-kitakyushu@xpressmail.jp

防災メール・まもるくん（福岡県）



気象情報・避難情報等



登録メール



mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

北九州市LINE

市政情報・避難情報等  
LINEの検索欄で「北九州市」を検索

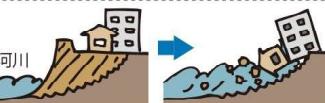


裏面を見て、自宅（事業所）がこのような区域にある場合には、自宅（事業所）以外への避難が必要です。

流速が速く、木造家屋が倒壊する  
おそれがある区域



裏面のマップでは、  
洪水の際に地面が削られる  
おそれがある区域



裏面のマップでは、  
河川  
①

いずれかにあてはまる場合には、まず、早い段階で安全な場所への避難を考えましょう。また、逃げ遅れたときの避難先として、近くの高い建物などを考えておきましょう

居住階が水に浸かってしまう  
おそれがある区域



裏面のマップでは、  
5m以上  
3~5m未満  
0.5~3m未満  
0.5m未満  
3階床上浸水が予想される  
2階床上浸水が予想される  
1階床上浸水が予想される  
1階床下浸水が予想される

浸水が長引くと、とどまることが可能でも孤立するため、浸水前に浸水想定区域外に避難することが重要です。

継続時間  
則松小学校周辺地域  
浸水継続時間

この地図は、金山川が氾濫したときに、  
0.5m以上の浸水がどのくらいの期間続くかを示しています。  
想定を超える大雨や支流の決壟などにより、浸水が長く続いたり浸水域がさらに広がったりする可能性があります。

